



平成28年度

10月のえんだより

認定こども園
さめ保育園

朝夕のさわやかな風や雲などから季節の変化を感じ取ることができるようになりました。10月は運動会を筆頭に行事が盛り沢山です。一つひとつの体験を大切にしながら子ども達の成長を共に喜びあいたいと思います。「芸術の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」いろいろな秋に意欲的に取り組み充実した秋になるといいですね。

今月の教育・保育目標

～秋の自然に親しみ

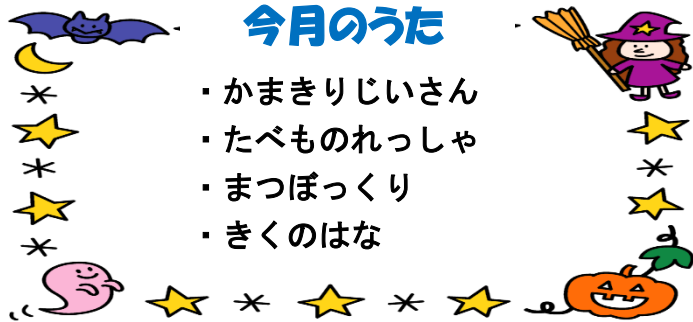
体を十分に動かして遊ぶ～

10月の行事予定

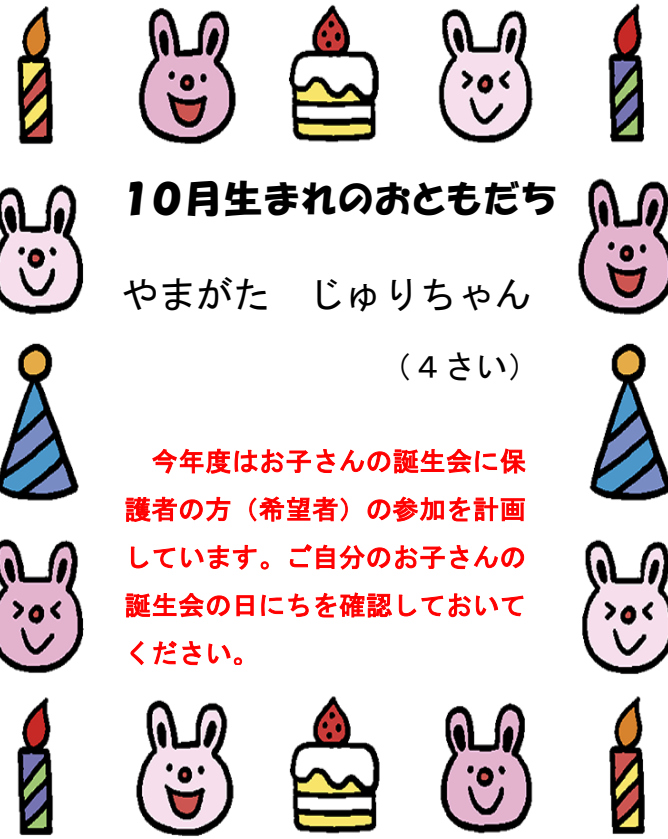
- 2日(日) 運動会
- 3日(月) 1号認定振り替え休日
- 4日(火) ハウスッキング(きく・ひまわり組)
- 5日(水) 学びの教室(きく組)
- 7日(金) 七五三参り
- 9日(日) さめ味覚祭り(きく・ひまわり組)
- 10日(月) 体育の日
- 12日(水) 交流遠足(きく・ひまわり組)
- 13日(木) スイミング(きく・ひまわり組)
- 14日(金) 消防総合訓練
- 19日(水) 学びの教室(きく組)
- 21日(金) 誕生会
- 27日(木) スイミング(きく・ひまわり組)
- 28日(金) 習字教室(きく組)
- 31日(月) ハロウィンオープン保育

今月のうた

- ・かまきりじいさん
- ・たべものれっしゃ
- ・まつぼっくり
- ・きくのはな



脳の疲労を解消するには「熟睡」がおすすめです。脳の温度を2度低下させる必要があるため「寝る前に興奮するようなことはだめ」ということになります。テレビやゲームで興奮したりラインで「はらはら、どきどき」の状態では熟睡できません。慢性疲労が始まり、進行していきます。楽しい園生活を送るためにも睡眠時間をきちんと確保しましょう。



10月生まれのおともだち

やまがた じゅりちゃん
(4さい)

今年度はお子さんの誕生会に保護者の方(希望者)の参加を計画しています。ご自分のお子さんの誕生会の日にちを確認しておいてください。

おねがい

- ・朝夕と日中の気温差が大きくなってきました。ジャンパー等を着用し調節できるようにしましょう。
- ・また、日中は薄着を心掛け、健康な体力作りを行っていきましょう。
- ・戸外遊びや運動遊びが多くなりますので足に合ったズックをご用意ください。



《ひよこ組》

過ごしやすい季節になり、天気の良い日には戸外で思いっきり身体を動かして遊んでいる子ども達。お遊戯やかけっこの練習をしたり、大きいクラスの応援やリレーを見学し、いろいろな発見や感動を伝え、運動会を楽しみにしています。今月は園の近くの散歩に出掛けたり外気浴をしながら秋の自然に触れ、元気に遊びたいと思います。一日の気温差も大きいので健康管理には十分気をつけましょう。



《ちゅうりっぷ組》

さわやかな秋風が吹き、一日ごとに秋らしくなってきました。活動しやすい季節となり子ども達はますます元気に走りまわっています。さて！今までの練習の成果をいよいよ発揮する運動会がやってきます。当日は泣いたり笑ったりと様々な表情を覗かせてくれると思います。今回の運動会の経験を通し、心身に成長している姿を発見して頂けたら幸いです！大きな声援をよろしくお願い致します。天気の良い日には戸外遊びを存分に楽しみたいので調節しやすい衣服で登園してください。



《たんぽぽ組》

9月は戸外での活動が多く、たくさん身体を動かして運動遊びを楽しみました。同じチームの友だちを応援し、一喜一憂する姿に成長を感じています。さて10月2日は運動会です。たくさんのお客に驚き緊張する子もいますが一人ひとりの気持ちを大切にしながら運動会を楽しみたいと思います。体を動かして遊ぶ楽しさを継続して味わわせながら季節の変化に対応し元気に過ごしていきたいと思います。



《ひまわり組》

運動会に向けて和太鼓をはじめ、かけっこやたくさんの競技の練習に取り組んでいます。負けて泣いている友だちに対して「次は頑張ろうね」と声を掛け励まし合う姿が見られ感動しました。今月はクッキングや交流遠足など初めて参加する行事がたくさんあります。体調に気をつけながら意欲的に参加していきたいと思いますので、早寝早起きを心がけ、朝ごはんをしっかり食べて登園しましょう。



《きく組》

毎日運動会に向けて走ったり和太鼓の練習を一生懸命頑張っています。「負けないぞ！」と張り切っていますので当日は最後まで力を出し切ってがんばりたいと思いますので応援をよろしくお願い致します。先月の老人ホームの慰問では遊戯を披露したりお年寄りとおふれあい遊びをしながら楽しい時間を過ごすことが出来ました。手と手の温かい温もりを感じ、思いやりの気持ちが育ったのではないかと喜んでます。反面、友だちをからかうなど言葉のトラブルが増えてきたようです。その都度話し合ったり子ども達の考えを聞いたりしていますのでご家庭でも一緒に考えてみてはいかがでしょうか？まわりの友だちや小さい子のことを思いやれるきく組を目指したいと思います。